

一般質問

市政のいまを問う

この定例会では6月10日・11日の2日間で、10人が登壇し15項目にわたり、市政について一般質問が行われました。主な項目について要約し、掲載します。

※新型コロナウイルス感染症への対策として、6月定例会では一般質問の人数を少なくする対応をしました。

質問項目（発言順）

（※）…掲載した項目

- 谷口 睦生 議員
 - ※1 「新しい生活様式」に向けた取組について
 - 星野 雅春 議員
 - ※1 コロナ禍における愛知教育大学との連携について
 - ※2 コロナ禍における刈谷市の雇用情勢について
 - 新海 真規 議員
 - ※1 学校の再開について
 - ※2 コロナと一人親世帯について
 - 3 市公共施設の閉鎖について
- 鈴木 綱男 議員
 - ※1 市長の市民に対してのコロナ対策の考えについて
- 山本 シモ子 議員
 - 1 コロナによる市民生活応援施策と諸課題について
 - ※2 コロナ禍と取戻後の市政と運用について
- 上田 昌哉 議員
 - ※1 コロナ対策について
- 深谷 英貴 議員
 - ※1 新型コロナウイルス感染症関連の対応施策について
- 牛田 清博 議員
 - ※1 コロナ禍後のジェンダー平等社会の実現について
 - ※2 新しい生活様式と少人数学級（30人以下）の実現について
- 城内 志津 議員
 - ※1 コロナ禍で市民の生命と暮らしを守る対策について
- 清水 俊安 議員
 - ※1 新型コロナウイルス感染症に関する市の対応について

質問・答弁がホームページから映像で御覧になれます。
「刈谷市議会」で検索し、「議会映像を見る」をクリックしてください。



谷口 睦生 議員
「新しい生活様式」に向けた図書館の利用方法の検討を
—誰もが使いやすい図書館を目指した取組を進めていく—

※ 受付カウンターには飛沫を防ぐためのビニールシートを設置するとともに、利用者の距離を確保するため、2メートルごとに整理できるようフロアマーカーを設置した。また、館内の密集を防ぐため滞在時間を30分以内とし、受付カウンターのテーブルや図書検索用パソコンなど、高い頻度で触れられる箇所は、消毒を徹底している。



大活字本や点字本、朗読CDを配架し読書バリアフリーを推進

星野 雅春 議員
コロナ禍にある大学生への支援を
—広く情報収集に努め、必要に応じて対策を講じていく—



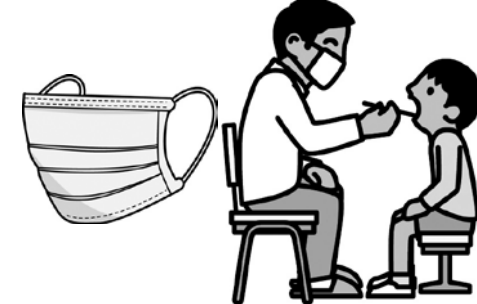
刈谷市と包括連携協定を結び様々な分野で連携している愛知教育大学

※ 愛知教育大学の方々には包括連携協定を通じて、様々な場面で協力してもらっている。コロナ禍において、大学生の置かれている状況をどのように把握し、どのように感じているか

深谷 英貴 議員
市民が安心して暮らせるように医療機関との連携強化と支援を
—医療従事者が安心して医療提供できるように努める—

※ 市民の安心安全を確保するために、市内の医療機関へどのような支援をしているのか

牛田 清博 議員
コロナ禍を契機に分散登校ではなく、30人学級の実現を
—担任だけでも97人の不足が見込まれる—



市民、医療従事者が共に安心できるような医療機関へ支援

※ 再度、分散登校となった場合、子供や先生の負担が大きくなる。30人学級の実現を検討すべきと考えるが、その場合どのくらいの教員が不足するのか

※ 行政における各種施策のアドバイスや日本語教室の支援など、様々な協力が受けられている。大学は、まちの大切な財産であると認識しているため、

新海 真規 議員
新型コロナウイルスによる臨時休業後もきめ細やかな対応を
—今後も子供たち一人一人に寄り添い、心のケアに努めていく—

※ 新型コロナウイルス感染症拡大による臨時休業中は、子供たちに不安やストレスがあったと思うが、休業中の心のケアについての対応は。

鈴木 綱男 議員
コロナで苦しんでいる市民のために100億円予算措置を
—長期戦を見据えながらバランスよく支出を考えたい—



市独自の取組のほか、国や県と共に新型コロナウイルス感染症対策支援を実施

※ 現在の基金残高は。令和2年3月31日現在の総額は、約26.9億円である。

城内 志津 議員
学校給食の物資搬入業者には発注額を前提とした補償を
—国の補助を受けながら可能な品目は全て補填を行っていく—

※ 学校臨時休業対策費補助金の対象とした品目と業者数は。

清水 俊安 議員
新型コロナウイルス感染症に関する市の対応及び支援策を
—市民や事業者の声を傾け、必要な施策を実施する—

※ 新型コロナウイルスの現状及び対応は。



市民の笑顔を守るため、様々な施策を実施

一般質問

市政のいまを問う

この定例会では6月10日・11日の2日間で、10人が登壇し15項目にわたり、市政について一般質問が行われました。主な項目について要約し、掲載します。

※ 新型コロナウイルス感染症への対策として、6月定例会では一般質問の人数を少なくする対応をしました。

質問項目（発言順）

（※）…掲載した項目

- 谷口 睦生 議員
 - ※1 「新しい生活様式」に向けた取組について
 - 星野 雅春 議員
 - ※1 コロナ禍における愛知教育大学との連携について
 - ※2 コロナ禍における刈谷市の雇用情勢について
 - 新海 真規 議員
 - ※1 学校の再開について
 - ※2 コロナと一人親世帯について
 - 3 市公共施設の閉鎖について
- 鈴木 綱男 議員
 - ※1 市長の市民に対してのコロナ対策の考えについて
- 山本 シモ子 議員
 - 1 コロナによる市民生活応援施策と諸課題について
 - ※2 コロナ禍と取戻後の市政と運用について
- 上田 昌哉 議員
 - ※1 コロナ対策について
- 深谷 英貴 議員
 - ※1 新型コロナウイルス感染症関連の対応施策について
- 牛田 清博 議員
 - ※1 コロナ禍後のジェンダー平等社会の実現について
 - ※2 新しい生活様式と少人数学級（30人以下）の実現について
- 城内 志津 議員
 - ※1 コロナ禍で市民の生命と暮らしを守る対策について
- 清水 俊安 議員
 - ※1 新型コロナウイルス感染症に関する市の対応について

質問・答弁がホームページから映像で御覧になれます。
「刈谷市議会」で検索し、「議会映像を見る」をクリックしてください。



谷口 睦生 議員
「新しい生活様式」に向けた図書館の利用方法の検討を
—誰もが使いやすい図書館を目指した取組を進めていく—

※ 受付カウンターには飛沫を防ぐためのビニールシートを設置するとともに、利用者の距離を確保するため、2メートルごとに整理できるようフロアマーカーを設置した。また、館内の密集を防ぐため滞在時間を30分以内とし、受付カウンターのテーブルや図書検索用パソコンなど、高い頻度で触れられる箇所は、消毒を徹底している。



大活字本や点字本、朗読CDを配架し読書バリアフリーを推進

星野 雅春 議員
コロナ禍にある大学生への支援を
—広く情報収集に努め、必要に応じて対策を講じていく—



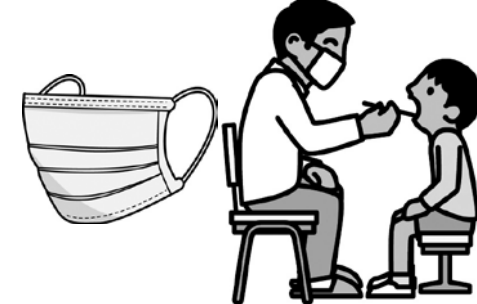
刈谷市と包括連携協定を結び様々な分野で連携している愛知教育大学

※ 愛知教育大学の方々には包括連携協定を通じて、様々な場面で協力してもらっている。コロナ禍において、大学生の置かれている状況をどのように把握し、どのように感じているか

深谷 英貴 議員
市民が安心して暮らせるように医療機関との連携強化と支援を
—医療従事者が安心して医療提供できるように努める—

※ 市民の安心安全を確保するために、市内の医療機関へどのような支援をしているのか

牛田 清博 議員
コロナ禍を契機に分散登校ではなく、30人学級の実現を
—担任だけでも97人の不足が見込まれる—



市民、医療従事者が共に安心できるような医療機関へ支援

※ 再度、分散登校となった場合、子供や先生の負担が大きくなる。30人学級の実現を検討すべきと考えるが、その場合どのくらいの教員が不足するのか

※ 行政における各種施策のアドバイスや日本語教室の支援など、様々な協力が受けられている。大学は、まちの大切な財産であると認識しているため、

新海 真規 議員
新型コロナウイルスによる臨時休業後もきめ細やかな対応を
—今後も子供たち一人一人に寄り添い、心のケアに努めていく—

※ 新型コロナウイルス感染症拡大による臨時休業中は、子供たちに不安やストレスがあったと思うが、休業中の心のケアについての対応は。

鈴木 綱男 議員
コロナで苦しんでいる市民のために100億円予算措置を
—長期戦を見据えながらバランスよく支出を考えたい—



市独自の取組のほか、国や県と共に新型コロナウイルス感染症対策支援を実施

※ 現在の基金残高は。令和2年3月31日現在の総額は、約26.9億円である。

城内 志津 議員
学校給食の物資搬入業者には発注額を前提とした補償を
—国の補助を受けながら可能な品目は全て補填を行っていく—

※ 学校臨時休業対策費補助金の対象とした品目と業者数は。

清水 俊安 議員
新型コロナウイルス感染症に関する市の対応及び支援策を
—市民や事業者の声を傾け、必要な施策を実施する—

※ 新型コロナウイルスの現状及び対応は。